

◆学校教育理念◆

人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で創造性や感性に富み、国際社会において信頼され持続可能な社会の実現に向け貢献する人間性豊かな子供の育成をめざす

◆学校教育目標◆

やさしい子

考える子

じょうぶな子

未来の社会で自律し活躍する力の育成

◆令和7年度 重点目標◆

子供に「未来の社会で自律し活躍する力」を育むために、3点を重点目標とする。

○自分も他者も大切にし、互いを認め合う人権尊重の精神のもと、非認知能力を育む。

○主体的に課題を設定し、自ら考え、他者と協働し、課題を解決する力を育む。

○身体を動かす習慣を身に付け、健康に過ごすために自ら考え行動する力を育む。

学校教育目標・重点目標を達成するための基本方針

—他者とのかかわりを大切にし、共に学び続ける学校—

多様性を受け入れ自分らしく生きるための教育

- ・人権尊重教育の充実
- ・学年チーム担任制での複数の教職員による指導・支援
- ・すまいるルーム拠点校
- ・スクールカウンセラー、諸機関との連携
- ・海外から帰国した子供、外国籍の子供への日本語指導「ゆりの木学級」

非認知能力の育成

八幡小学校「大切にする3のこと」

・自分も他者（相手）も大切にする

大切な一人一人のために、自分も他者も大切にし、思いやりの心をもつ

・挨拶をし、約束やルール・マナーを守る

他者と共に生きる学校や社会で互いに気持ちよく過ごすために、挨拶をし、約束やルール・マナーを守る

・よく考え、挑戦し、一生懸命にがんばる

目標や課題解決に向けて挑戦し、「うまくいかない」と乗り越えるために考え、一生懸命に取り組む

社会（地球）の一員として活躍するため教育

- ・子供と教師が共に主体的に探究する授業
- 地域・企業と連携した「課題解決学習」「起業家教育」「SDGsに向けた取組」
- ・異年齢縦割り班活動「八幡っ子タイム」等
- 「対話」を通じた多様な他者との合意形成経験
- 「対話」を通じたコミュニケーション能力の育成
- ・6年生の朝会スピーチ等
- 自分のことばで「思いを伝える力」
- 「思いを受け取る力」の育成
- ・学校図書館、ICT機器を活用した学習活動
- 情報収集力、情報活用力の育成

健康・安全に向けた教育

- ・栄養士と連携した食育
- ・防災教育
- ・遊びや学びを通して運動
- ・安全教育

教職員の資質能力を高める取組

- ・主体的な学び、探究的な学びに向けた授業研究
- ・学年チーム担任制による組織的な対応力の向上

学校・家庭・地域社会と連携・協働する教育

- ・地域・企業の協力によるゲストティーチャー
- ・八幡ファームの運営
- ・学校運営委員会

子供の学びと成長を繋ぐ教育

- ・さぎそう学舎の保幼小中連携